

今回の「ポランの広場」通信は、1月～3月の活動をまとめてお届けします。令和6年度のポランの広場の活動が終わろうとしています。春は別れと出会いの季節。ポランの広場での出会い、関わりの中で学んだこと、楽しかった思い出を胸に次のステージに向かいます。

菜園活動



花壇にパンジーとビオラの苗、チューリップの球根を植えました。1月～2月の最も寒い時期にパンジーとビオラがいろどりを与えてくれました。畑には、ニンジンの種をまき、ジャガイモの種芋を植えました。3月に入り、ニンジンが芽を出しました。大きく育ってくれるといいなと願います。ジャガイモは、今年もプランターに植えつけました。5月以降に収穫できる予定です。水やりをしながら、見守っていきたいと思います。

チューリップがきれいに咲きますように 🌷



調理活動



3月19日(水)に、1年の最後の思い出作りも兼ねて、パン教室を開かれている方を講師にお迎えして「パン作り」を実施しました。入級生が希望したチョコレートを使った「チョコレートロールパン」を作りました。材料を混ぜ、15分ほどこねていきました。入級生は手が痛くなったようで少し疲れた様子でしたが、手にくっついていた生地がまとまってきてほっとした様子でした。発酵させた生地を成形する際には、手際よく丸めていました。先生が、発酵の合間の時間を活用してクッキー作りとシーリングスタンプも体験させていただきました。入級生の振り返りには、「クッキーは簡単に作れたので、今度家で作ってみようと思いました。袋にクッキーを詰めるときのシーリングスタンプづくりが思っていたよりうまくできてうれしかったです。」とありました。会食の際に、講師の先生が、「仕事をはじめたきっかけ」や「仕事の喜び」などについても話をしてくださり、入級生にとって学びの多い充実した時間になったのではないかと思います。

